



KANAGAWA

神奈川県

県土整備局道路部
道路企画課・道路管理課・道路整備課



私たち一人ひとりの行動が、

未来につながる。

SDGs 未来都市 神奈川県

かながわのみちづくり計画

<事業箇所編>

改定素案

令和8年3月改定

目 次

整備目標	2
道路整備計画「つくる」		
1 自動車専用道路網等の整備	3
2 幹線道路網の整備	5
道路活用計画「つかう」		
1 災害対応力の強化	11
2 交通安全の確保	13
3 交通流の円滑化	14
4 利便性の向上	16
主な事業箇所一覧		
横須賀土木事務所	17
平塚土木事務所	19
藤沢土木事務所	21
厚木土木事務所	23
厚木土木事務所東部センター	25
県西土木事務所	27
県西土木事務所小田原土木センター	29

かながわのみちづくり計画は、「本編」と「事業箇所編」の2部構成となっています。

「本編」は、今後10年間(2035(令和17)年まで)の道路事業における基本的な考え方を示したもので

「事業箇所編」は、道路整備計画で今後10年間に事業を実施する主な事業箇所と、道路活用計画で今後5年間(2030(令和12)年まで)に実施する主な事業箇所を掲載しています。2031(令和13)年以降の道路活用計画の事業箇所については、2030(令和12)年に計画の改訂を行い、改めて掲載する予定です。

なお、大規模な自然災害や事故などが発生した場合には、計画を改訂せずに「事業箇所編」に記載のない災害復旧事業などを行う場合があります。

道路整備計画の整備目標

取 組	10年間における整備目標
自動車専用道路網の整備	供用延長 14 km
幹線道路網の整備	供用延長 13 km

道路整備計画は、2026(令和8)年度から2035(令和17)年度までの10年間を対象とし、整備目標は、10年間で供用する延長とします。

道路活用計画の整備目標

取 組	5年間における整備目標
橋りょうの耐震補強	完了箇所 21 箇
土砂崩落対策	完了箇所 31 箇所
無電柱化の推進	完了延長 3.5 km
歩道の整備	完了延長 3.0 km

道路活用計画は、2026(令和8)年度から2030(令和12)年度までの5年間を対象とし、整備目標は、各取組における5年間で完了する箇所数や延長とします。

道路整備計画 「つくる」

1 自動車専用道路網等の整備

県土構造の骨格として重要な自動車専用道路網等の整備を促進します。

■自動車専用道路網等の主な事業箇所図



■主な事業箇所表

・整備促進箇所

	路線・箇所名	箇所(区間)	R8～R17年度
1	新東名高速道路	新秦野IC～静岡県境	供用
2	新東名高速道路	海老名南JCT～静岡県境(6車線化)	整備
3	高速横浜環状南線 (首都圏中央連絡自動車道)	金利谷JCT～戸塚IC	整備
4	横浜湘南道路 (首都圏中央連絡自動車道)	栄IC・JCT～藤沢IC	整備
5	川崎縦貫道路(I期)	大師JCT～国道15号	整備
6	厚木秦野道路(国道246号バイパス)	厚木市～秦野市	整備
7	新湘南バイパス(II期)	茅ヶ崎海岸IC～西湘バイパス	整備
8	国道357号	都県境～横須賀市夏島町	整備

・計画の具体化が望まれる箇所

	路線・箇所名	箇所(区間)
9	新東名高速道路	海老名南JCT以東
10	川崎縦貫道路(II期)	国道15号～東名
11	第三京浜道路	東京外かく環状道路との接続
12	横浜環状道路	西側区間
13	西湘バイパスの延伸	石橋IC～小田原市根府川
14	伊豆湘南道路	県西部地域～静岡県東部地域
15	国道357号	横須賀市夏島町以南

※供用：供用目標年度が公開されている箇所

※整備：整備推進を図る箇所（未事業化区間を含む）

道路整備計画 「つくる」

2 幹線道路網の整備

本計画の改定にあたり、2026(令和8)年度から2035(令和17)年度までの10年間に整備を推進する「整備推進箇所」、事業化に向けた検討を進める「事業化検討箇所」、10年よりさらにその先を見据えた「将来に向けて検討が必要な道路」を整理しました。

I 整備推進箇所

計画期間内に供用または部分供用を目指すなど、整備を推進する道路です。

これまでの計画に位置付けていた「整備推進箇所」は、完成箇所を除き、引き続き「整備推進箇所」として取り組みます。また、これまでの計画に位置付けていた「事業化検討箇所」と「将来に向けて検討が必要な道路」のうち、事業化に向けた検討・調整が整った箇所を新たな「整備推進箇所」として位置付けました。

II 事業化検討箇所

事業化に向け、地元や関係機関と調整・検討などを行う道路です。

これまでの計画に位置付けていた「事業化検討箇所」は、新たに「整備推進箇所」に位置付けた箇所を除き、引き続き「事業化検討箇所」として取り組みます。また、これまでの計画に位置付けていた「将来に向けて検討が必要な道路」のうち、県が主体となって検討・調整すべき箇所を、新たな「事業化検討箇所」として位置づけました。

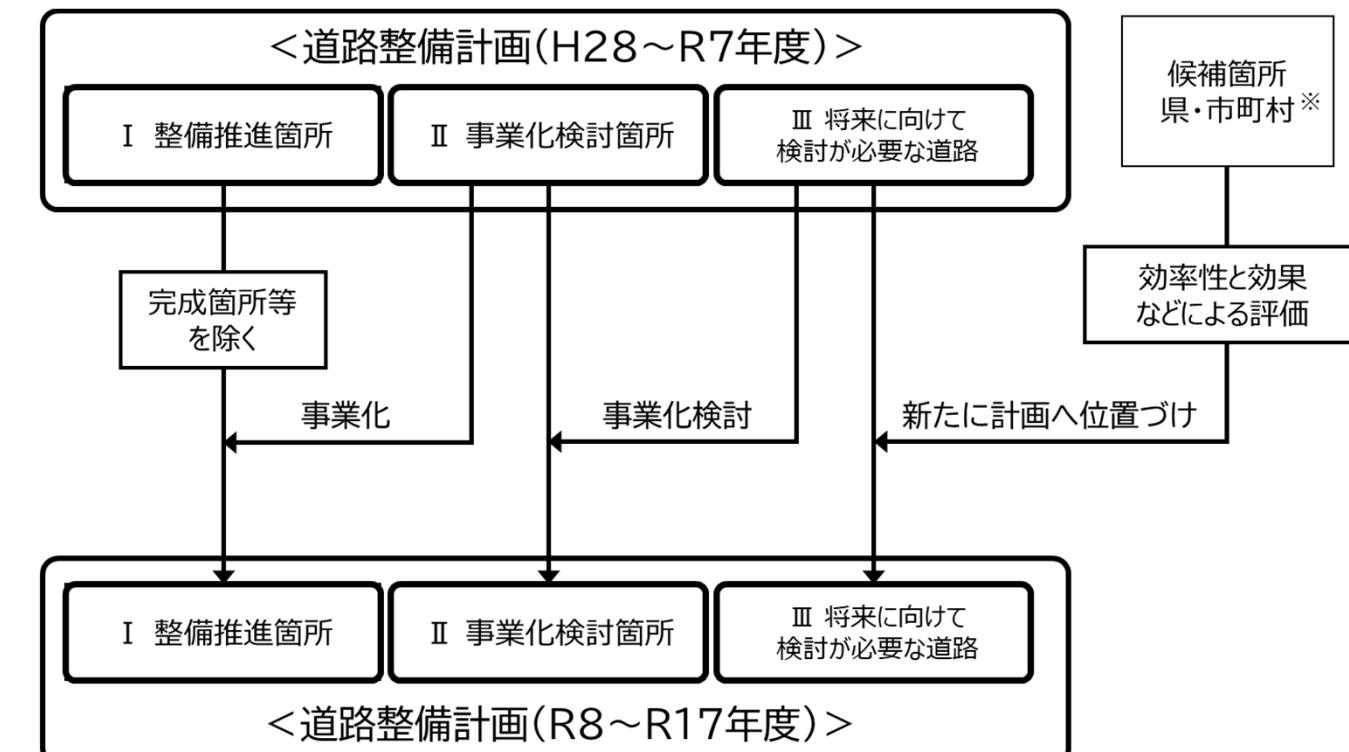
III 将来に向けて検討が必要な道路

本計画の計画期間以降も見据え、地域のまちづくりの進展や、自動車専用道路の整備などにあわせ、計画の熟度を高めていく必要がある道路です。

これまでの計画に位置付けていた「将来に向けて検討が必要な道路」は、新たに「整備推進箇所」、「事業化検討箇所」に位置付けた箇所を除き、引き続き「将来に向けて検討が必要な道路」として取り組みます。

また、市町村から要望があった候補箇所を、効率性・効果などの観点から評価し、優先度の高い箇所を、新たな「将来に向けて検討が必要な道路」として位置づけました。

■整備箇所等の見直しフロー



※政令市を除く県内市町村から要望があった候補箇所など

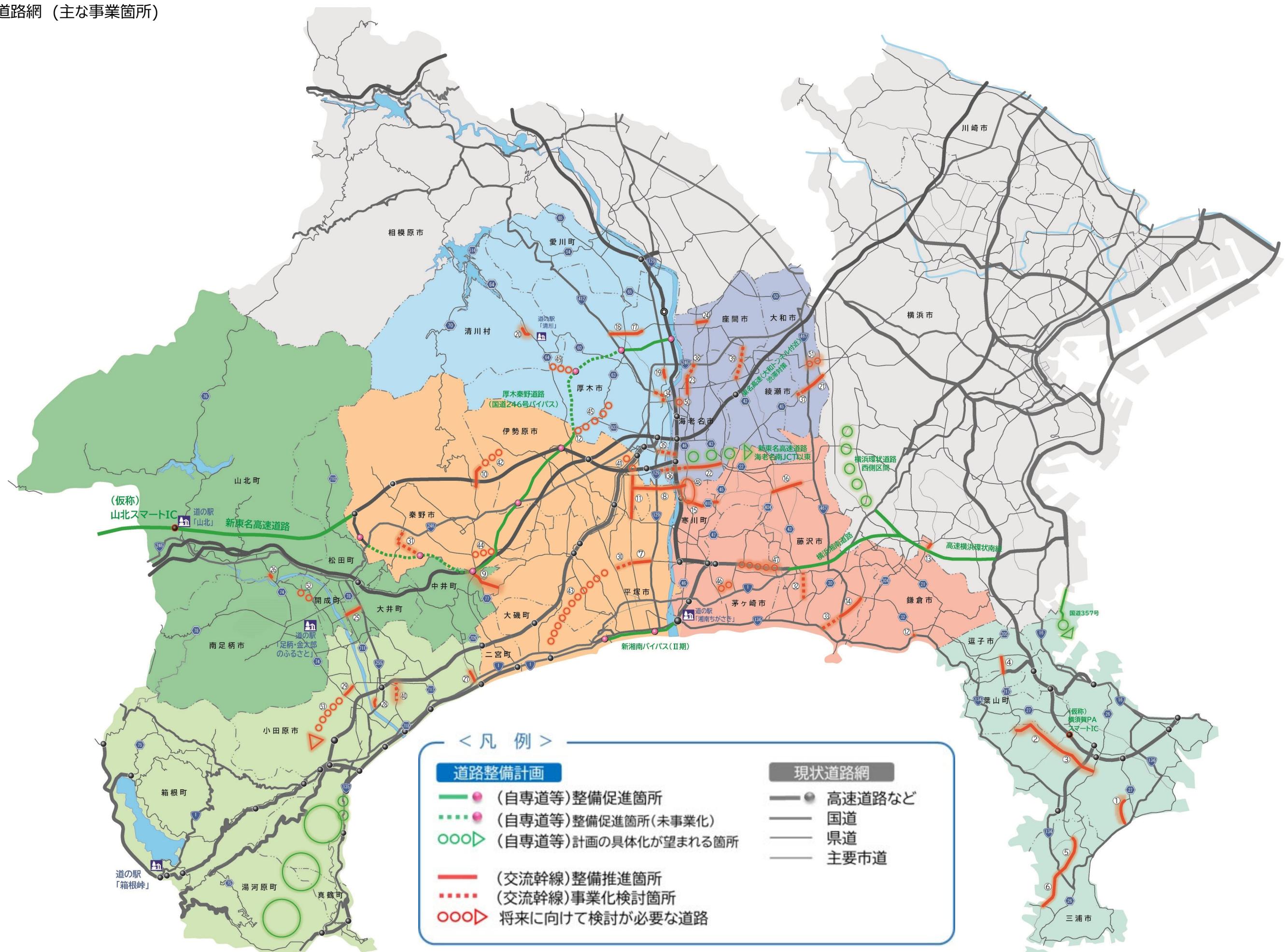
■参考 事業化に向けた検討・調整内容について

「III将来に向けて検討が必要な道路」に位置付けられた箇所は、地元市町村が中心となった勉強会を立ち上げ、事業化に向け、主に以下の項目について整理を行います。なお、地元市町村の要請に応じて、県も勉強会に参画し、この取組に協力します。

項目	1. 道路整備の必要性	2. 地元として必要な概略ルート	3. まちづくりとの整合	4. 実現性	5. 県道としての必要性	6. 地域課題の抽出と整理	7. 地元市町村との連携
解説	市町村マスタープランや、都市計画区域の整備、開発及び保全の方針など、上位計画への位置付けを踏まえ、道路を整備する必要性を整理する必要があります。	土地利用の状況やまちづくりの動向などを踏まえて、地元として望ましい道路のルートを整理する必要があります。	市街地再開発や土地区画整理事業、土地改良事業などのまちづくり（面整備事業等）を行う場合は、道路とまちづくりとの整合を図る必要があります。	道路の整備に必要となる事業費や事業の効果などを勘案して、事業の実現性を確認する必要があります。なお、県では、全体事業費が10億円以上の新規事業については、公共事業評価において、B/C(費用対効果)1.0以上あることが求められます。	県で事業を行うには、対象となる道路を県道として新たに整備することの必要性を整理する必要があります。また、市町村に代わって県が道路を整備する「代行施行」の場合は、県が事業を実施する理由を明確にする必要があります。	道路整備にあたって調整が必要となる、農地法など法規制区域や、希少生物、神社仏閣や学校への影響などの地域課題を抽出し、課題解決に向けた方向性を整理する必要があります。	道路事業を円滑に進めるため、地元市町村との連携（地元調整や用地交渉など、地元の合意形成に向けた協力、旧道引受け等）が図られている必要があります。

道路整備計画 「つくる」

■ 幹線道路網（主な事業箇所）



※計画の具体化が望まれる箇所及び将来に向けて検討が必要な道路については、イメージでありルートを図示しているものではありません。

道路整備計画 「つくる」

■ 幹線道路網（主な事業箇所）

I 整備推進箇所（29箇所）

全県No.	事務所No.	路線名	箇所(区間)	工種	R8～R12年度	R13～R17年度
①	Y①	(都)安浦下浦線	横須賀市長沢	道路新設(4車線)	整備	供用
②	Y②	三浦半島中央道路(南側)	横須賀市湘南国際村～芦名	道路新設(2車線)	整備	整備
③	Y③	三浦半島中央道路(南側)	横須賀市芦名～山科台	道路新設(2車線)	整備	整備
④	Y④	三浦半島中央道路(北側)	逗子市桜山～葉山町長柄	道路新設(2車線)	整備	整備
⑤	Y⑤	県道26号(横須賀三崎) 三浦縦貫道路Ⅱ期(南側)	三浦市初声町高円坊～初声町下宮田	道路新設(2車線)	整備	整備
⑥	Y⑥	(都)西海岸線	三浦市三崎町小網代～初声町下宮田	道路新設(2車線)	整備	整備
⑦	H①	(都)湘南新道	平塚市東真土～西真土	道路新設(4車線)	整備	整備
⑧	H②	県道410号(湘南台大神伊勢原)	平塚市大神～寒川町倉見 <(仮称)ツインシティ橋>	橋りょう新設	整備	整備
⑨	H③ K①	県道77号(平塚松田)	平塚市土屋～中井町井ノ口	道路新設(2車線)	整備	整備
⑩	H④	県道701号(大山秦野)	秦野市寺山	道路新設(2車線)	整備	整備
⑪	H⑤	(都)石田小稻葉線 他	伊勢原市歌川～平塚市大島 他	道路新設(2車線)	整備	整備
⑫	F①	(都)長谷常盤線	鎌倉市長谷	道路新設(2車線)	整備	供用
⑬	F②	(都)横浜鎌倉線	鎌倉市岩瀬	現道拡幅(2車線)	整備	供用
⑭	F③	(都)横浜藤沢線 川名工区	藤沢市川名～片瀬	道路新設(4車線)	整備	整備
⑮	F④	県道410号(湘南台大神伊勢原)	藤沢市宮原～寒川町宮山	道路新設(4車線)	整備	供用
⑯	F⑤	県道410号(湘南台大神伊勢原)	藤沢市円行～遠藤	現道拡幅(4車線)	整備	供用
⑰	A①	県道42号(藤沢座間厚木) 座間荻野線Ⅱ期	厚木市三田～下荻野	道路新設(4車線)	供用	
⑱	A②	県道42号(藤沢座間厚木) 座間荻野線Ⅲ期	厚木市下荻野	道路新設(4車線)	整備	整備
⑲	A③	県道601号(酒井金田)	厚木市金田	現道拡幅(2車線)	整備	供用
⑳	A④	県道64号(伊勢原津久井) 古在家バイパスⅡ期	清川村煤ヶ谷	道路新設(2車線)	整備	供用
㉑	T①	(都)丸子中山茅ヶ崎線	大和市上和田	現道拡幅(4車線)	整備	供用
㉒	T②	県道22号(横浜伊勢原)	海老名市本郷～門沢橋	現道拡幅(4車線)	整備	整備
㉓	T③	県道46号(相模原茅ヶ崎)	海老名市上郷～河原口<上郷立体>	鉄道立体交差	整備	供用
㉔	T④	(都)座間南林間線	座間市座間～入谷	道路新設(2車線)	整備	供用
㉕	K②	(都)金子開成和田河原線	大井町金子～金手<金子立体>	鉄道立体交差	供用	
㉖	K③	県道74号(小田原山北)	山北町岸	現道拡幅(2車線)	整備	供用
㉗	O①	県道709号(中井羽根尾) 羽根尾バイパス	小田原市羽根尾～前川	道路新設(2車線)	整備	整備
㉘	O②	県道711号(小田原松田)	小田原市飯泉	現道拡幅(2車線)	整備	整備
㉙	O③	(都)穴部国府津線	小田原市府川～蓮正寺 <(仮称)狩川橋、飯岡立体>	鉄道立体交差	整備	整備

1列目○数字：全県の通し番号 2列目○数字：事務所別の通し番号

II 事業化検討箇所（11箇所）

全県No.	事務所No.	路線名	箇所(区間)	工種
㉚	H⑥	(都)湘南新道	平塚市西真土～中原	道路新設(4車線)
㉛	H⑦	(都)渋沢小原線	秦野市若松町～平沢	道路新設(2車線)
㉜	F⑥	(都)藤沢厚木線 辻堂工区	藤沢市辻堂元町～羽鳥	道路新設(4車線)
㉝	F⑦	(都)横浜藤沢線 片瀬工区	藤沢市片瀬～片瀬海岸	道路新設(4車線)
㉞	A⑤	(都)旭町松枝町線	厚木市寿町～松枝	現道拡幅(2車線)
㉟	A⑥	(都)社家岡田線	海老名市社家～厚木市岡田	橋りょう新設
㉟	A⑦ T⑤	県道22号(横浜伊勢原)	海老名市門沢橋～厚木市戸田	現道拡幅(4車線)
㉞	T⑥	県道45号(丸子中山茅ヶ崎)	大和市福田<桜ヶ丘立体>	鉄道立体交差
㉞	T⑦	(都)下今泉門沢橋線	海老名市上郷～下今泉	現道拡幅(4車線)
㉞	T⑧	(都)広野大塚線・(都)寺尾上土棚線	綾瀬市寺尾～座間市東原<さがみ野立体>	道路新設(4車線)
㉞	O④	(都)酒匂永塚線	小田原市鴨宮～下堀	道路新設(2車線)

III 将来に向けて検討が必要な道路（13箇所）

全県No.	事務所No.	箇所名
㉛	H⑧	ツインシティへのアクセスを強化する道路 (都)石田小稻葉線
㉜	H⑨	大山と秦野を結ぶ観光交流の促進に資する道路 県道701号(大山秦野)
㉝	H⑩	湘南地域における東西方向の連携強化に資する道路 (都)湘南新道の延伸
㉞	H⑪	秦野中井ICへのアクセスを強化する道路 県道62号(平塚秦野)
㉟	H⑫ A⑧	県央やまなみ地域の連携強化に資する道路 (都)上今泉岡津古久線
㉟	F⑧	国道1号の渋滞緩和に資する道路 (都)新国道線
㉞	F⑨	横浜湘南道路へのアクセスを強化する道路 (都)藤沢大磯線
㉞	F⑩	新幹線新駅へアクセスする道路 県道46号(相模原茅ヶ崎) 他
㉞	A⑨	森の里ICから清川村方面へのアクセスを強化する道路 (仮称)上古沢煤ヶ谷線
㉞	T⑨	厚木駅周辺再開発事業にあわせた道路 (都)河原口中新田線
㉞	T⑩	横浜厚木間の連携強化に資する道路 県道40号(横浜厚木)
㉞	K④	足柄地域の交流連携を支える道路 (都)山北開成小田原線
㉞	O⑤	小田原の環状機能を強化する道路 (都)穴部国府津線の延伸

[凡例]

- アルファベット：Y 横須賀土木事務所、H 平塚土木事務所、F 藤沢土木事務所、A 厚木土木事務所、T 厚木土木事務所東部センター、K 県西土木事務所、O 県西土木事務所小田原土木センター
- (都)：都市計画道路
- <カッコ書き>：立体交差名称・橋りょう名称など
- 供用：計画期間内に供用を図る箇所
- 整備：事業化した箇所において、計画期間内に整備を推進する箇所

道路活用計画 「つかう」

1 災害対応力の強化

① 橋りょうの耐震補強（主な事業箇所）

緊急輸送道路上の橋りょうで耐震補強が完了していない橋りょうのうち、前期5年間での工事の実施を目指す箇所を掲載しています。

このうち、地震等の災害時に孤立化が懸念される地域もしくは高速道路につながる区間にある橋りょうの耐震補強を優先的に進めます。

No.	事務所No.	路線名	箇所(区間)	R8～R12年度
1	Y①	県道28号(本町山中)	横須賀市汐入町一丁目 他<汐見高架橋>	整備
2	H①	国道134号	平塚市千石河岸 他<湘南大橋>	完了
3	H②	県道606号(明石下落合)	平塚市東豊田 他<渋田大橋>	完了
4	F①	国道134号	藤沢市鵠沼海岸二丁目 他<鵠沼橋>	完了
5	F②	県道44号(伊勢原藤沢)	寒川町田端 他<湘南銀河大橋>	完了
6	A①	県道514号(宮ヶ瀬愛川)	愛川町半原 他<岩沢橋、下山橋、梅の木橋、石小屋大橋、大沢橋、宮沢大橋>	整備
7	A②	県道64号(伊勢原津久井)	清川村宮ヶ瀬 他<宮ヶ瀬やまびこ大橋、及沢一号橋、及沢橋、春の木丸橋、春の木丸一号橋、虹の大橋、大棚沢橋、岩道橋、向橋>	整備
8	T①	県道50号(座間大和)	座間市広野台一丁目<相武台跨線側道橋(小田原側)>	完了
9	K①	県道71号(秦野二宮)	中井町井ノ口<桜ヶ谷陸橋(上り)・桜ヶ谷陸橋(下り)>	整備
10	K②	県道72号(松田国府津)	松田町松田惣領 他<籠場橋>	完了
11	K③	県道710号(神縄神山)	松田町寄<中継橋>	完了
12	K④	県道712号(松田停車場)	開成町吉田島 他<新十文字橋>	整備
13	K⑤	県道76号(山北藤野)	山北町神尾田 他<尾園桟道橋、越田桟道橋、焼津小橋>	整備
14	O①	国道135号	小田原市石橋 他<石橋山高架橋>	完了
15	O②	国道255号	小田原市中新田 他<飯泉橋>	完了

② 土砂崩落対策（主な事業箇所）

総点検で対策が必要となった緊急輸送道路上の斜面等で対策が完了していない箇所のうち、前期5年間での工事の実施を目指す箇所を掲載しています。

このうち、地震等の災害時に孤立化が懸念される地域もしくは高速道路につながる区間にある斜面等の土砂崩落対策を優先的に進めます。

No.	事務所No.	路線名	箇所(区間)	R8～R12年度
1	Y②	国道134号	横須賀市秋谷<1箇所>	整備
2	Y③	県道26号(横須賀三崎)	横須賀市衣笠町 他<2箇所>	完了
3	Y④	県道26号(横須賀三崎)	横須賀市森崎五丁目 他<1箇所>	完了
4	Y⑤	県道212号(久里浜港)	横須賀市野比五丁目<2箇所>	整備
5	Y⑥	県道215号(上宮田金田三崎港)	三浦市南下浦町金田<1箇所>	完了
6	Y⑦	県道27号(横須賀葉山)	葉山町木古庭 他<2箇所>	整備
7	F③	国道134号	鎌倉市稻村ガ崎一丁目 他<1箇所>	完了
8	A③	国道412号	愛川町田代<1箇所>	完了
9	A④	国道412号	愛川町半原<2箇所>	整備
10	A⑤	県道54号(相模原愛川)	愛川町角田<1箇所>	完了
11	A⑥	県道64号(伊勢原津久井)	清川村煤ヶ谷 他<6箇所>	整備
12	A⑦	県道64号(伊勢原津久井)	清川村宮ヶ瀬<2箇所>	整備
13	A⑧	県道514号(宮ヶ瀬愛川)	清川村宮ヶ瀬 他<3箇所>	整備

No.	事務所No.	路線名	箇所(区間)	R8～R12年度
14	K⑥	県道710号(神縄神山)	松田町寄<1箇所>	完了
15	K⑦	県道76号(山北藤野)	山北町中川<1箇所>	完了
16	O③	国道135号	小田原市根府川<1箇所>	完了
17	O④	国道1号	箱根町大平台 他<3箇所>	整備
18	O⑤	国道1号	箱根町小涌谷 他<3箇所>	整備
19	O⑥	県道75号(湯河原箱根仙石原)	箱根町元箱根<3箇所>	整備
20	O⑦	県道75号(湯河原箱根仙石原)	湯河原町宮上 他<3箇所>	整備

③ 無電柱化の推進（主な事業箇所）

防災、安全・円滑な交通確保、景観形成の観点から推進している事業箇所のうち、優先的に無電柱化を進める緊急輸送道路や富士山がよく見える箇所などについて、前期5年間での工事の実施を目指す箇所を掲載しています

No.	事務所No.	路線名	箇所(区間)	R8～R12年度
1	Y⑧	国道134号	横須賀市根岸町一丁目 他	整備
2	Y⑨	国道134号	三浦市初声町下宮田 他	完了
3	H③	国道129号【景観】	平塚市大神八丁目 他	完了
4	H④	県道705号(堀山下秦野停車場)	秦野市本町一丁目	完了
5	H⑤	県道61号(平塚伊勢原)【景観】	伊勢原市伊勢原三丁目 他	整備
6	H⑥	県道71号(秦野二宮)	二宮町二宮	整備
7	F④	県道23号(原宿六ツ浦)	鎌倉市岩瀬	整備
8	F⑤	県道304号(腰越大船)	鎌倉市上町屋 他	整備
9	F⑥	県道30号(戸塚茅ヶ崎)	藤沢市辻堂元町五丁目	完了
10	A⑨	国道412号	厚木市松枝二丁目 他	完了
11	A⑩	県道22号(横浜伊勢原)【景観】	厚木市戸田 他	整備
12	T②	県道22号(横浜伊勢原)【景観】[T②関連]	海老名市本郷 他	整備
13	T③	県道42号(藤沢座間厚木)【T④関連】	座間市入谷西二丁目 他	整備
14	T④	県道42号(藤沢座間厚木) I期	綾瀬市早川 他	完了
15	T⑤	県道42号(藤沢座間厚木) II期	綾瀬市早川	整備
16	K⑧	県道78号(御殿場大井)	南足柄市竹松	整備
17	K⑨	県道78号(御殿場大井)【景観】	開成町吉田島 他	整備
18	O③	国道255号	小田原市栄町三丁目	整備
19	O⑨	県道74号(小田原山北)	小田原市久野 他	整備
20	O⑩	県道75号(湯河原箱根仙石原)	湯河原町土肥一丁目 他	完了

[箇所表の凡例]

【景観】：富士山や大山が見える箇所 、 【○○関連】：記載番号○○の関連事業

●アルファベット：Y 横須賀土木事務所、H 平塚土木事務所、F 藤沢土木事務所、A 厚木土木事務所、
T 厚木土木事務所東部センター、K 県西土木事務所、O 県西土木事務所小田原土木センター

●完了：5年間で完了を目指す箇所

●整備：5年間で工事を目指す箇所

道路活用計画 「つかう」

2 交通安全の確保

① 歩道の整備（主な事業箇所）

歩行者が多い道路などで、歩道がない、または歩道が狭い区間のうち、通学路に指定されている箇所や、地域からの要望の多い箇所などで歩道整備を推進します。

このうち、現在、事業中の箇所や、今後着手の見込みのある箇所を抽出し、前期5年間での工事の実施を目指す箇所を掲載しています。

No.	事務所No.	路線名	箇所(区間)	R8～R12年度
1	Y ⑩	県道26号(横須賀三崎)	横須賀市若松町一丁目 他	整備
2	Y ⑪	県道208号(浦賀港)	横須賀市西浦賀一丁目～浦賀七丁目	完了
3	Y ⑫	県道205号(金沢逗子)	逗子市逗子二丁目 他<金沢新道踏切前後>	整備
4	Y ⑬	県道311号(鎌倉葉山)	逗子市逗子七丁目<池田通り交差点付近>	整備
5	Y ⑭	県道215号(上宮田金田三崎港)	三浦市向ヶ崎町 他	整備
6	H ⑦	県道70号(秦野清川)	秦野市小蓑毛	完了
7	H ⑧	県道613号(曾屋鶴巻)	秦野市曾屋～下大槻	完了
8	H ⑨	県道613号(曾屋鶴巻)	秦野市鶴巻南一丁目	完了
9	H ⑩	県道705号(堀山下秦野停車場)	秦野市本町一丁目～三丁目	完了
10	H ⑪	県道708号(秦野大井)	秦野市渋沢一丁目	整備
11	H ⑫	県道611号(大山板戸)	伊勢原市上粕屋	完了
12	H ⑬	県道610号(大磯停車場)	大磯町大磯	完了
13	F ⑦	県道302号(小袋谷藤沢)	鎌倉市山崎	完了
14	F ⑧	県道304号(腰越大船)	鎌倉市手広三丁目 他	整備
15	F ⑨	県道308号(辻堂停車場辻堂)	藤沢市辻堂五丁目 他	整備
16	F ⑩	県道404号(遠藤茅ヶ崎)	茅ヶ崎市高田一丁目	整備
17	F ⑪	県道404号(遠藤茅ヶ崎)	茅ヶ崎市堤	整備
18	A ⑪	県道60号(厚木清川)	厚木市及川	完了
19	A ⑫	県道64号(伊勢原津久井)	厚木市七沢	整備
20	A ⑬	県道65号(厚木愛川津久井)	厚木市山際	整備
21	A ⑭	県道54号(相模原愛川)	愛川町半原	整備
22	A ⑮	県道54号(相模原愛川), 県道63号(相模原大磯), 県道511号(太井上依知)	愛川町角田	整備
23	T ⑥	国道467号	大和市下和田	整備
24	T ⑦	県道51号(町田厚木)	座間市相武台一丁目	整備
25	T ⑧	県道40号(横浜厚木)	綾瀬市小園	整備
26	T ⑨	県道45号(丸子中山茅ヶ崎)	綾瀬市吉岡東五丁目	整備
27	K ⑩	県道74号(小田原山北)	南足柄市沼田	整備
28	K ⑪	県道77号(平塚松田)	中井町井ノ口	完了
29	K ⑫	県道72号(松田国府津)	大井町金子	整備
30	K ⑬	県道721号(東山北停車場)	山北町岸	完了
31	O ⑪	県道72号(松田国府津)	小田原市曾我原	整備
32	O ⑫	県道717号(沼田国府津)	小田原市飯田岡	整備
33	O ⑬	県道740号(小田原湯河原)	小田原市江ノ浦	整備
34	O ⑭	国道138号	箱根町仙石原	整備
35	O ⑮	県道739号(真鶴半島公園)	真鶴町真鶴	整備
36	O ⑯	県道75号(湯河原箱根仙石原)	湯河原町宮上	完了

② 自転車通行空間の整備（主な事業箇所）

県内の基幹自転車道や、市町村自転車活用推進計画を踏まえた自転車走行環境の整備を推進します。

このうち、県道409号(相模川自転車道)や、市町村自転車活用推進計画に走行環境の整備が位置付けられた県管理道路で、前期5年間での工事の実施を目指す路線を掲載しています。

No.	事務所No.	路線名	箇所(区間)	R8～R12年度
1	H ⑩	県道409号(相模川自転車道)	平塚市四之宮～千石河岸	整備
2	F ⑫	県道409号(相模川自転車道)	寒川町一之宮～平塚市四之宮	整備
3	F -	国道467号 他 5路線	藤沢市域	整備
4	F -	県道46号(相模原茅ヶ崎)	茅ヶ崎市域	整備
5	A ⑯ T ⑩	県道409号(相模川自転車道)	厚木市閔口～海老名市河原口	整備
6	-	国道134号、国道135号 他	<太平洋岸自転車道>	検討/整備

3 交通流の円滑化

① 自動車専用道路等の渋滞対策（主な事業箇所）

国や高速道路会社が進める渋滞対策を促進します。

このうち、現在、事業中の主な箇所を掲載しています。

No.	路線名	箇所(区間)	R8～R12年度
1	東名高速道路	横浜市～海老名市<大和トンネル付近等>(横浜町田IC～海老名JCT)	整備
2	中央道	八王子市～相模原市<小仏トンネル付近等>(八王子JCT～相模湖IC)	整備
3	横浜新道	横浜市(戸塚料金所～新保土ヶ谷IC)	整備
4	国道1号	横浜市(戸塚警察署交差点立体化)	整備
5	第三京浜	横浜市(羽沢付近)	整備

[箇所表の凡例]

【○○関連】：記載番号○○の関連事業

●アルファベット：Y 横須賀土木事務所、H 平塚土木事務所、F 藤沢土木事務所、A 厚木土木事務所、

T 厚木土木事務所東部センター、K 県西土木事務所、O 県西土木事務所小田原土木センター

●完了：5年間で完了を目指す箇所

●整備：5年間で工事をを目指す箇所

●検討：5年間で検討を行う箇所

道路活用計画 「つかう」

②主要渋滞箇所における交差点改良（主な事業箇所）

県管理道路の主要渋滞箇所での渋滞解消を推進します。このうち、現在、事業中の箇所や、今後着手の見込みのある主要渋滞箇所の交差点改良のうち、前期5年間での工事の実施を目指す箇所を掲載しています。

No.	事務所No.	路線名	箇所(区間)	R8～R12年度
1	Y⑯	県道24号(横須賀逗子)【Y④関連】	逗子市桜山五丁目 他<逗子警察署入口交差点>	整備
2	H⑮	国道129号【H①関連】	平塚市東真土二丁目<東真土二丁目交差点>	整備
3	F⑯	県道23号(原宿六ツ浦)【F②関連】	鎌倉市岩瀬<鎌倉女子大前交差点>	整備
4	F⑧	県道304号(腰越大船)【再掲】	鎌倉市手広三丁目<手広交差点>	整備
5	F⑯	県道32号(藤沢鎌倉)【F③関連】	藤沢市川名<川名交差点>	整備
6	F⑨	県道308号(辻堂停車場辻堂)【再掲】	藤沢市辻堂五丁目 他<浜見山交差点>	整備
7	A⑯	県道42号(藤沢座間厚木)	厚木市閑口<閑口中央交差点>	整備
8	A⑯	県道43号(藤沢厚木)	厚木市中町一丁目<中町交差点>	整備
9	A⑯	県道65号(厚木愛川津久井)【再掲】	厚木市山際<山際交差点>	整備
10	A⑯	県道603号(上粕屋厚木)	厚木市水引一丁目<水引交差点>	整備
11	A⑯	県道54号(相模原愛川),県道63号(相模原大磯),県道511号(太井上依知)【再掲】	愛川町角田<高田橋際・(仮称)小沢橋南交差点>	整備
12	T⑪	県道45号(丸子中山茅ヶ崎)【T①関連】	大和市上和田<桜ヶ丘交差点>	整備
13	T⑯	県道40号(横浜厚木)【T③関連】	海老名市上郷<市立図書館西側交差点>	整備
14	T⑯	県道40号(横浜厚木)	海老名市中央二丁目 他<海老名駅入口交差点>	整備
15	T⑯	県道42号(藤沢座間厚木)【T④関連】	座間市座間一丁目<座間下宿交差点>	整備
16	K⑩	県道74号(小田原山北)【再掲】	南足柄市沼田<沼田交差点>	整備

※検討が必要な主要渋滞箇所

今後検討が必要な地域で課題となっている主要渋滞箇所やエリアのうち、前期5年間に検討を行う箇所を掲載しています。

No.	事務所No.	路線名	箇所(区間)	R8～R12年度
17	A⑳	県道63号(相模原大磯),県道65号(厚木愛川津久井)	愛川町中津～角田	検討
18	T⑯	県道50号(座間大和)	座間市相模が丘～大和市下鶴間	検討
19	O⑯	国道1号	箱根町箱根湯本	検討

③橋りょうの架替や狭隘箇所などの改良（主な事業箇所）

老朽化した橋りょうの架替や、課題となっている狭隘箇所などの改良を推進します。

このうち、前期5年間で橋りょうの架替工事を目指す箇所や、地域で課題となっている狭隘箇所のうち、前期5年間で工事の実施を目指す箇所を掲載しています。

No.	事務所No.	路線名	箇所(区間)	事業	R8～R12年度
1	H⑯	国道134号	平塚市虹ヶ浜 他<花水川橋>	橋りょうの架替	整備
2	H⑯	県道77号(平塚松田)	平塚市土屋	狭隘箇所の改良	整備
3	H⑦	県道70号(秦野清川)【再掲】	秦野市小蓑毛	狭隘箇所の改良	完了
4	H⑯	県道610号(大磯停車場)【再掲】	大磯町大磯	狭隘箇所の改良	完了
5	K⑯	県道711号(小田原松田)	松田町松田惣領	狭隘箇所の改良	整備
6	O⑯	県道716号(成田下曾我停車場)	小田原市曾我光海<殿沢踏切>	狭隘箇所の改良	整備
7	O⑯	県道739号(真鶴半島公園)【再掲】	真鶴町真鶴	狭隘箇所の改良	整備

4 利便性の向上

スマートインターチェンジの整備、道の駅の整備など

国や高速道路会社が進めるスマートインターチェンジの整備や、市町村が進める道の駅の整備を促進します。

このうち、前期5年間で県が整備を促進する箇所を掲載しています。

名 称	路線・箇所(区間)	R8～R12年度
(仮称)横須賀P AスマートIC	横浜横須賀道路	整備
(仮称)山北スマートIC	新東名高速道路	整備

[箇所表の凡例]

【○○関連】：記載番号○○の関連事業

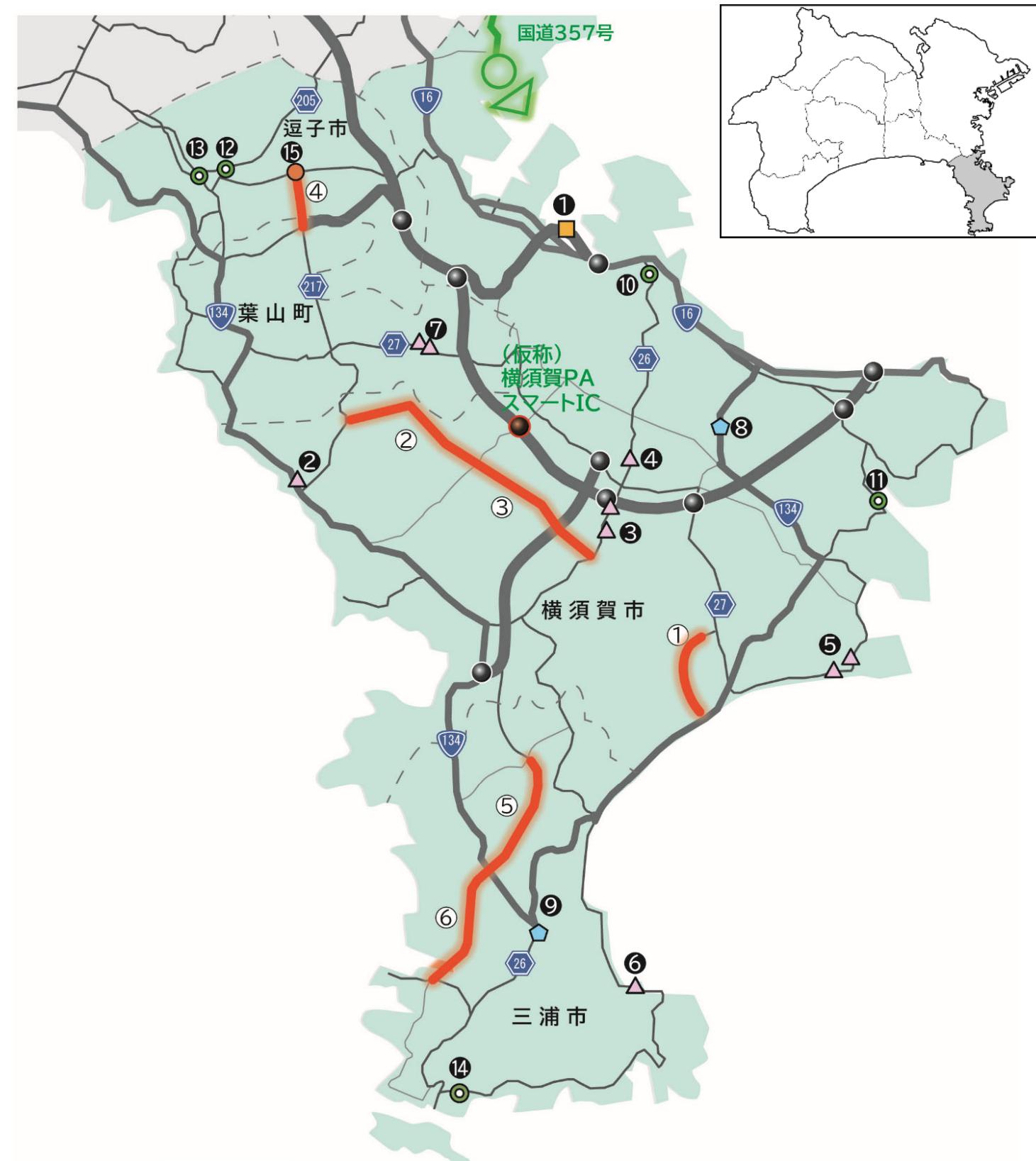
- アルファベット：Y 横須賀土木事務所、H 平塚土木事務所、F 藤沢土木事務所、A 厚木土木事務所、T 厚木土木事務所東部センター、K 県西土木事務所、O 県西土木事務所小田原土木センター
- 完了：5年間で完了を目指す箇所
- 整備：5年間で工事を目指す箇所
- 検討：5年間で検討を行う箇所

横須賀土木事務所 主な事業箇所一覧 (横須賀市、逗子市、三浦市、葉山町)

No Y	路線名(名称)	箇所(区間)	区分・事業概要	R8~R12 年度	R13~R17 年度
	国道357号	横須賀市夏島町	整備促進	整備	
	国道357号	横須賀市夏島町以南	計画の具体化		
①	(都)安浦下浦線	横須賀市長沢	整備推進 道路新設(4車線)	整備	供用
②	三浦半島中央道路(南側)	横須賀市湘南国際村～芦名	整備推進 道路新設(2車線)	整備	整備
③	三浦半島中央道路(南側)	横須賀市芦名～山科台	整備推進 道路新設(2車線)	整備	整備
④	三浦半島中央道路(北側)	逗子市桜山～葉山町長柄	整備推進 道路新設(2車線)	整備	整備
⑤	県道26号(横須賀三崎) 三浦縦貫道路Ⅱ期(南側)	三浦市初声町高円坊～初声町下宮田	整備推進 道路新設(2車線)	整備	整備
⑥	(都)西海岸線	三浦市三崎町小網代～初声町下宮田	整備推進 道路新設(2車線)	整備	整備
No Y	路線名(名称)	箇所(区間)	区分・事業概要	R8~R12 年度	R13~R17 年度
①	県道28号(本町山中)	横須賀市汐入町一丁目 他 <汐見高架橋>	橋りょうの耐震補強	整備	
②	国道134号	横須賀市秋谷<1箇所>	土砂崩落対策	整備	
③	県道26号(横須賀三崎)	横須賀市衣笠町 他<2箇所>	土砂崩落対策	完了	
④	県道26号(横須賀三崎)	横須賀市森崎五丁目 他<1箇所>	土砂崩落対策	完了	
⑤	県道212号(久里浜港)	横須賀市野比五丁目<2箇所>	土砂崩落対策	整備	
⑥	県道215号(上宮田金田三崎港)	三浦市南下浦町金田<1箇所>	土砂崩落対策	完了	
⑦	県道27号(横須賀葉山)	葉山町木古庭 他<2箇所>	土砂崩落対策	整備	
⑧	国道134号	横須賀市根岸町一丁目 他	無電柱化	整備	
⑨	国道134号	三浦市初声町下宮田 他	無電柱化	完了	
⑩	県道26号(横須賀三崎)	横須賀市若松町一丁目 他	歩道整備	整備	
⑪	県道208号(浦賀港)	横須賀市西浦賀一丁目～浦賀七丁目	歩道整備	完了	
⑫	県道205号(金沢逗子)	逗子市逗子二丁目 他 <金沢新道踏切前後>	歩道整備	整備	
⑬	県道311号(鎌倉葉山)	逗子市逗子七丁目 <池田通り交差点付近>	歩道整備	整備	
⑭	県道215号(上宮田金田三崎港)	三浦市向ヶ崎町 他	歩道整備	整備	
-	国道134号 他	<太平洋岸自転車道>	自転車通行空間整備	検討	
⑮	県道24号(横須賀逗子)【④関連】	逗子市桜山五丁目 他 <逗子警察署入口交差点>	交差点改良	整備	
	(仮称)横須賀PAスマートIC	横浜横須賀道路	スマートインターチェンジ	整備	

※(都)：都市計画道路
※【○関連】：記載番号〇の関連事業
※完成まで複数年掛かる箇所など主な箇所のみを掲載しています。
※災害・事故などが発生した場合、記載箇所以外を優先して事業を行うことがあります。

■道路整備計画 供用：計画期間内に供用を図る箇所
整備：事業化した箇所において、計画期間内に整備を推進する箇所
■道路活用計画 完了：5年間で完了を目指す箇所
整備：5年間で工事を目指す箇所 検討：5年間で検討を行う箇所



<凡例>

道路整備計画	道路活用計画	現状道路網
● (自専道等)整備促進箇所	■ 橋りょうの耐震補強	● 高速道路など
● (自専道等)整備促進箇所(未事業化)	△ 土砂崩落対策	— 国道
○○▷ (自専道等)計画の具体化が望まれる箇所	△ 無電柱化の推進	— 県道
— (交流幹線)整備推進箇所	● 歩道の整備	— 主要市道
— (交流幹線)事業化検討箇所	● 自転車通行空間の整備	
○○▷ 将来に向けて検討が必要な道路	● 主要渋滞箇所における交差点改良	
	● 橋りょうの架替や狭隘箇所などの改良	

平塚土木事務所 主な事業箇所一覧 (平塚市、秦野市、伊勢原市、大磯町、二宮町)

No H	路線名(名称)	箇所(区間)	区分・事業概要	R8~R12 年度	R13~R17 年度
	新東名高速道路	新秦野IC～県境	整備促進	供用	
	厚木秦野道路(国道246号バイパス)	厚木市～秦野市	整備促進	整備	
	新湘南バイパス(Ⅱ期)	茅ヶ崎海岸IC～西湘バイパス	整備促進	整備	
①	(都)湘南新道	平塚市東真土～西真土	整備推進 道路新設(4車線)	整備	整備
②	県道410号(湘南台大神伊勢原)	平塚市大神～寒川町倉見 <(仮称)ツインシティ橋>	整備推進 橋りょう新設	整備	整備
③	県道77号(平塚松田)	平塚市土屋～中井町井ノ口	整備推進 道路新設(2車線)	整備	整備
④	県道701号(大山秦野)	秦野市寺山	整備推進 道路新設(2車線)	整備	整備
⑤	(都)石田小糸葉線 他	伊勢原市歌川～平塚市大島他	整備推進 道路新設(2車線)	整備	整備
⑥	(都)湘南新道	平塚市西真土～中原	事業化検討 道路新設(4車線)		
⑦	(都)渋沢小原線	秦野市若松町～平沢	事業化検討 道路新設(2車線)		
⑧	ツインシティへのアクセスを強化する道路 (都)石田小糸葉線		将来に向けて検討		
⑨	大山と秦野を結ぶ観光交流の促進に資する道路 県道701号(大山秦野)		将来に向けて検討		
⑩	湘南地域における東西方向の連携強化に資する道路 (都)湘南新道の延伸		将来に向けて検討		
⑪	秦野中井ICへのアクセスを強化する道路 県道62号(平塚秦野)		将来に向けて検討		
⑫	県央やまなみ地域の連携強化に資する道路 (都)上今泉岡津古久線		将来に向けて検討		
No H	路線名(名称)	箇所(区間)	区分・事業概要	R8~R12 年度	R13~R17 年度
①	国道134号	平塚市千石河岸 他 <湘南大橋>	橋りょうの耐震補強	完了	
②	県道606号(明石下落合)	平塚市東豊田 他 <渋田大橋>	橋りょうの耐震補強	完了	
③	国道129号	平塚市大神八丁目 他	無電柱化	完了	
④	県道705号(堀山下秦野停車場)	秦野市本町一丁目	無電柱化	完了	
⑤	県道61号(平塚伊勢原)	伊勢原市伊勢原三丁目 他	無電柱化	整備	
⑥	県道71号(秦野二宮)	二宮町二宮	無電柱化	整備	
⑦	県道70号(秦野清川)	秦野市小蓑毛	狭隘箇所の改良・歩道整備	完了	
⑧	県道613号(曾屋鶴巻)	秦野市曾屋～下大槻	歩道整備	完了	
⑨	県道613号(曾屋鶴巻)	秦野市鶴巻南一丁目	歩道整備	完了	
⑩	県道705号(堀山下秦野停車場)	秦野市本町一丁目～三丁目	歩道整備	完了	
⑪	県道708号(秦野大井)	秦野市渋沢一丁目	歩道整備	整備	
⑫	県道611号(大山板戸)	伊勢原市上柏屋	歩道整備	完了	
⑬	県道610号(大磯停車場)	大磯町大磯	狭隘箇所の改良・歩道整備	完了	
⑭	県道409号(相模川自転車道)	平塚市四之宮～千石河岸	自転車通行空間整備	整備	
-	国道134号	<太平洋岸自転車道>	自転車通行空間整備	検討 整備	
⑮	国道129号【①関連】	平塚市東真土二丁目 <東真土二丁目交差点>	交差点改良	整備	
⑯	国道134号	平塚市虹ヶ浜 他 <花水川橋>	橋りょうの架替	整備	
⑰	県道77号(平塚松田)	平塚市土屋	狭隘箇所の改良	整備	

※(都)：都市計画道路 ※【○関連】：記載番号〇の関連事業

※ 完成まで複数年掛かる箇所など主な箇所のみを掲載しています。

※ 災害・事故などが発生した場合、記載箇所以外を優先して

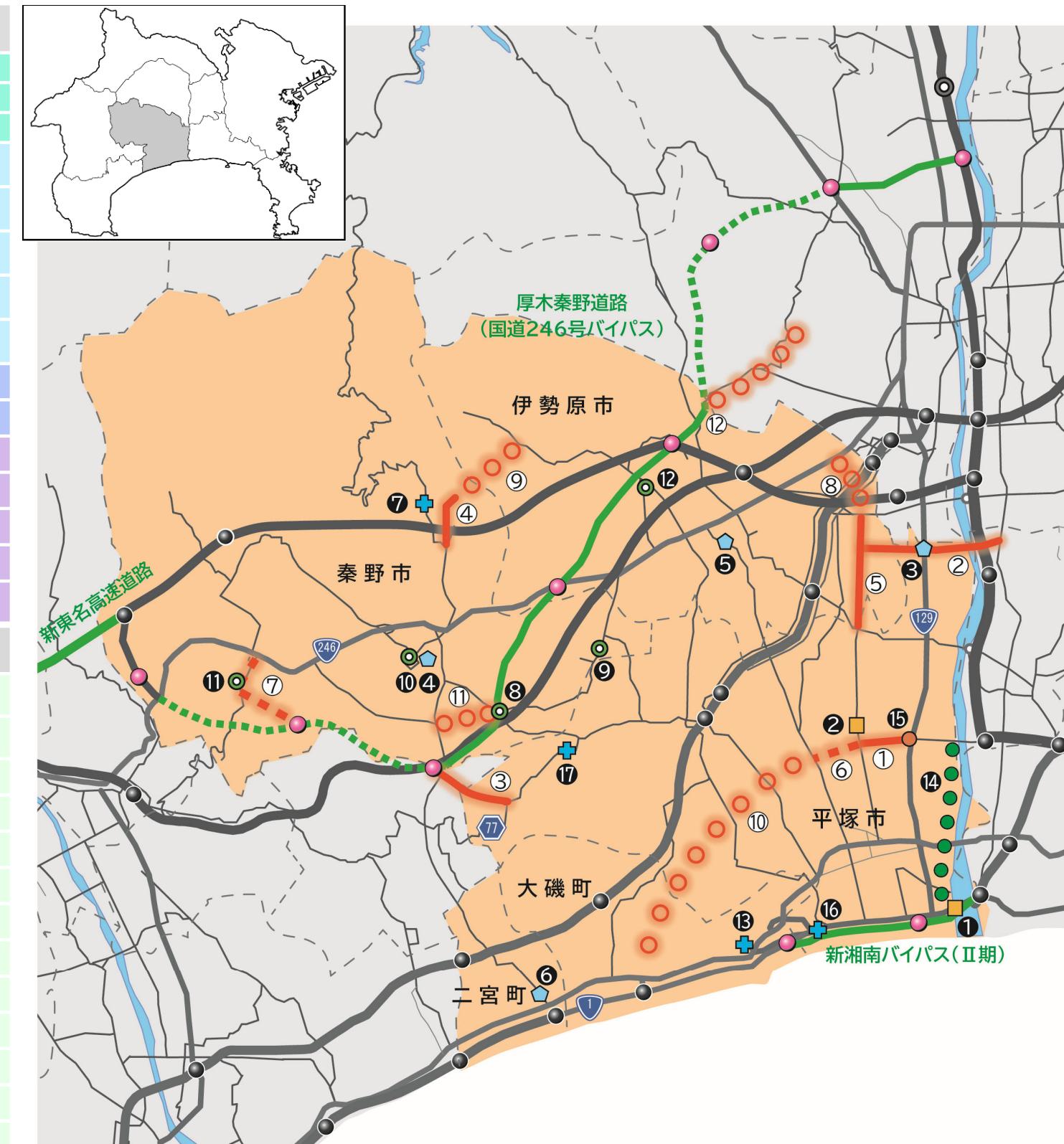
事業を行うことがあります。

■道路整備計画 供用：計画期間内に供用を図る箇所

整備：事業化した箇所において、計画期間内に整備を推進する箇所

■道路活用計画 完了：5年間で完了を目指す箇所

整備：5年間で工事を目指す箇所 検討：5年間で検討を行う箇所



<凡例>

道路整備計画

- (自専道等)整備促進箇所
- (自専道等)整備促進箇所(未事業化)
- ▷ (自専道等)計画の具現化が望まれる箇所
- (交流幹線)整備推進箇所
- (交流幹線)事業化検討箇所
- ▷ 将来に向けて検討が必要な道路

道路活用計画

- 橋りょうの耐震補強
- △ 土砂崩落対策
- ▲ 無電柱化の推進
- 歩道の整備
- 自転車通行空間の整備
- 主要渋滞箇所における交差点改良
- + 橋りょうの架替や狭隘箇所などの改良

現状道路網

- 高速道路など
- 国道
- 県道
- 主要市道

藤沢土木事務所 主な事業箇所一覧 (鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町)

No F	路線名(名称)	箇所(区間)	区分・事業概要	R8~R12 年度	R13~R17 年度
	横浜湘南道路 (首都圏中央連絡自動車道)	栄IC・JCT～藤沢IC	整備促進	整備	
	高速横浜環状南線 (首都圏中央連絡自動車道)	釜利谷JCT～戸塚IC	整備促進	整備	
①	(都)長谷常盤線	鎌倉市長谷	整備推進 道路新設(2車線)	整備	供用
②	(都)横浜鎌倉線	鎌倉市岩瀬	整備推進 現道拡幅(2車線)	整備	供用
③	(都)横浜藤沢線 川名工区	藤沢市川名～片瀬	整備推進 道路新設(4車線)	整備	整備
④	県道410号(湘南台大神伊勢原)	藤沢市宮原～寒川町宮山	整備推進 道路新設(4車線)	整備	供用
⑤	県道410号(湘南台大神伊勢原)	藤沢市円行～遠藤	整備推進 現道拡幅(4車線)	整備	供用
⑥	(都)藤沢厚木線 辻堂工区	藤沢市辻堂元町～羽鳥	事業化検討 道路新設(4車線)		
⑦	(都)横浜藤沢線 片瀬工区	藤沢市片瀬～片瀬海岸	事業化検討 道路新設(4車線)		
⑧	国道1号の渋滞緩和に資する道路 (都)新国道線		将来に向けて検討		
⑨	横浜湘南道路へのアクセスを強化する道路 (都)藤沢大磯線		将来に向けて検討		
⑩	新幹線新駅へアクセスする道路 県道46号(相模原茅ヶ崎)他		将来に向けて検討		

No F	路線名(名称)	箇所(区間)	区分・事業概要	R8~R12 年度	R13~R17 年度
①	国道134号	藤沢市鵠沼海岸二丁目 他<鵠沼橋>	橋りょうの耐震補強	完了	
②	県道44号(伊勢原藤沢)	寒川町田端 他<湘南銀河大橋>	橋りょうの耐震補強	完了	
③	国道134号	鎌倉市稻村ガ崎一丁目 他<1箇所>	土砂崩落対策	完了	
④	県道23号(原宿六ツ浦)	鎌倉市岩瀬	無電柱化	整備	
⑤	県道304号(腰越大船)	鎌倉市上町屋 他	無電柱化	整備	
⑥	県道30号(戸塚茅ヶ崎)	藤沢市辻堂元町五丁目	無電柱化	完了	
⑦	県道302号(小袋谷藤沢)	鎌倉市山崎	歩道整備	完了	
⑧	県道304号(腰越大船)	鎌倉市手広三丁目 他<手広交差点>	交差点改良・歩道整備	整備	
⑨	県道308号(辻堂停車場辻堂)	藤沢市辻堂五丁目 他<浜見山交差点>	交差点改良・歩道整備	整備	
⑩	県道404号(遠藤茅ヶ崎)	茅ヶ崎市高田一丁目	歩道整備	整備	
⑪	県道404号(遠藤茅ヶ崎)	茅ヶ崎市堤	歩道整備	整備	
⑫	県道409号(相模川自転車道)	寒川町一之宮～平塚市四之宮	自転車通行空間整備	整備	
-	国道467号 他 5路線	藤沢市域	自転車通行空間整備	整備	
-	県道46号(相模原茅ヶ崎)	茅ヶ崎市域	自転車通行空間整備	整備	
-	国道134号	<太平洋岸自転車道>	自転車通行空間整備	検討 整備	
⑬	県道23号(原宿六ツ浦)【②関連】	鎌倉市岩瀬<鎌倉女子大前交差点>	交差点改良	整備	
⑭	県道32号(藤沢鎌倉)【③関連】	藤沢市川名<川名交差点>	交差点改良	整備	

※(都)：都市計画道路 ※【○関連】：記載番号〇の関連事業

■道路整備計画 供用：計画期間内に供用を図る箇所

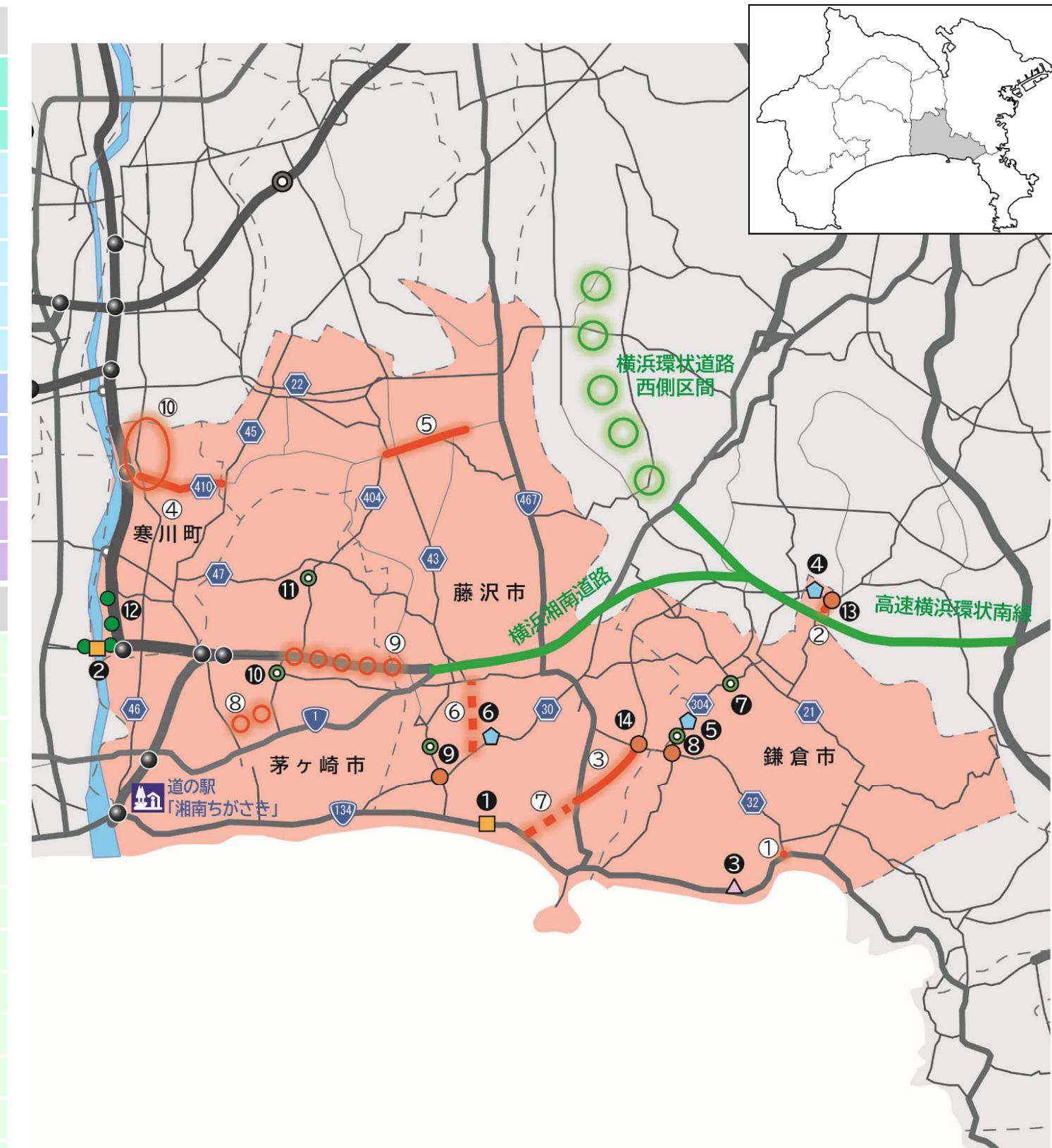
※完成まで複数年掛かる箇所など主な箇所のみを掲載しています。

整備：事業化した箇所において、計画期間内に整備を推進する箇所

※災害・事故などが発生した場合、記載箇所以外を優先して

事業を行うことがあります。

整備：5年間で工事を目指す箇所 検討：5年間で検討を行う箇所



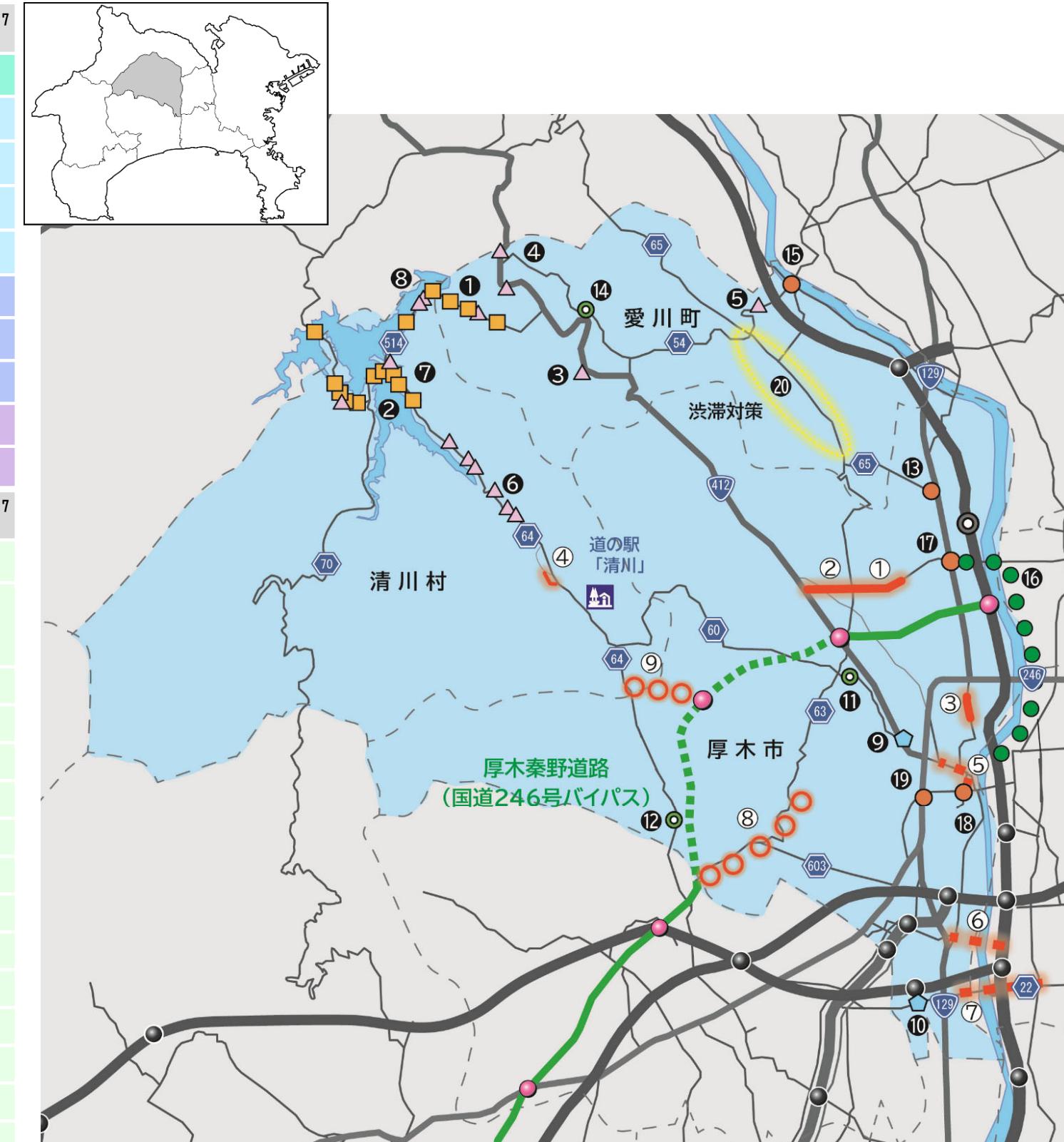
厚木土木事務所 主な事業箇所一覧 (厚木市、愛川町、清川村)

No A	路線名(名称)	箇所(区間)	区分・事業概要	R8~R12 年度	R13~R17 年度
	厚木秦野道路(国道246号バイパス)	厚木市～秦野市	整備促進	整備	
①	県道42号(藤沢座間厚木) 座間荻野線Ⅱ期	厚木市三田～下荻野	整備推進 道路新設(4車線)	供用	
②	県道42号(藤沢座間厚木) 座間荻野線Ⅲ期	厚木市下荻野	整備推進 道路新設(4車線)	整備	整備
③	県道601号(酒井金田)	厚木市金田	整備推進 現道拡幅(2車線)	整備	供用
④	県道64号(伊勢原津久井) 古在家バイパスⅡ期	清川村煤ヶ谷	整備推進 道路新設(2車線)	整備	供用
⑤	(都)旭町松枝町線	厚木市寿町～松枝	事業化検討 現道拡幅(2車線)		
⑥	(都)社家岡田線	海老名市社家～厚木市岡田	事業化検討 橋りょう新設		
⑦	県道22号(横浜伊勢原)	海老名市門沢橋～厚木市戸田	事業化検討 現道拡幅(4車線)		
⑧	県央やまなみ地域の連携強化に資する道路 (都)上今泉岡津古久線		将来に向けて検討		
⑨	森の里ICから清川村方面へのアクセスを強化する道路 (仮称)上古沢煤ヶ谷線		将来に向けて検討		

No A	路線名(名称)	箇所(区間)	区分・事業概要	R8~R12 年度	R13~R17 年度
①	県道514号(宮ヶ瀬愛川)	愛川町半原 他<岩沢橋、下山橋、梅の木橋、石小屋大橋、大沢橋、宮沢大橋>	橋りょうの耐震補強	整備	
②	県道64号(伊勢原津久井)	清川村宮ヶ瀬 他<宮ヶ瀬やまびこ大橋、及沢一号橋、及沢橋、春の木丸橋、春の木丸一号橋、虹の大橋、大棚沢橋、岩道橋、向橋>	橋りょうの耐震補強	整備	
③	国道412号	愛川町田代 <1箇所>	土砂崩落対策	完了	
④	国道412号	愛川町半原 <2箇所>	土砂崩落対策	整備	
⑤	県道54号(相模原愛川)	愛川町角田 <1箇所>	土砂崩落対策	完了	
⑥	県道64号(伊勢原津久井)	清川村煤ヶ谷 他 <6箇所>	土砂崩落対策	整備	
⑦	県道64号(伊勢原津久井)	清川村宮ヶ瀬 <2箇所>	土砂崩落対策	整備	
⑧	県道514号(宮ヶ瀬愛川)	清川村宮ヶ瀬 他 <3箇所>	土砂崩落対策	整備	
⑨	国道412号	厚木市松枝二丁目 他	無電柱化	完了	
⑩	県道22号(横浜伊勢原)	厚木市戸田 他	無電柱化	整備	
⑪	県道60号(厚木清川)	厚木市及川	歩道整備	完了	
⑫	県道64号(伊勢原津久井)	厚木市七沢	歩道整備	整備	
⑬	県道65号(厚木愛川津久井)	厚木市山際 <山際交差点>	交差点改良・歩道整備	整備	
⑭	県道54号(相模原愛川)	愛川町半原	歩道整備	整備	
⑮	県道54号(相模原愛川)、県道63号(相模原大磯)、県道511号(太井上依知)	愛川町角田 <高田橋際・(仮称)小沢橋南交差点>	交差点改良・歩道整備	整備	
⑯	県道409号(相模川自転車道)	厚木市関口～海老名市河原口	自転車通行空間整備	整備	
⑰	県道42号(藤沢座間厚木)	厚木市関口 <関口中央交差点>	交差点改良	整備	
⑱	県道43号(藤沢厚木)	厚木市中町一丁目 <中町交差点>	交差点改良	整備	
⑲	県道603号(上粕屋厚木)	厚木市水引一丁目 <水引交差点>	交差点改良	整備	
⑳	県道63号(相模原大磯)	愛川町中津～角田	渋滞対策	検討	
㉑	県道65号(厚木愛川津久井)				

※ (都)：都市計画道路
※ 【○関連】：記載番号〇の関連事業
※ 完成まで複数年掛かる箇所など主な箇所のみを掲載しています。
※ 災害・事故などが発生した場合、記載箇所以外を優先して
事業を行うことがあります。

■道路整備計画 供用：計画期間内に供用を図る箇所
整備：事業化した箇所において、計画期間内に整備を推進する箇所
■道路活用計画 完了：5年間で完了を目指す箇所
整備：5年間で工事を目指す箇所 検討：5年間で検討を行う箇所



<凡例>

道路整備計画	道路活用計画	現状道路網
■ (自専道等)整備促進箇所	■ 橋りょうの耐震補強	● 高速道路など
● (自専道等)整備促進箇所(未事業化)	△ 土砂崩落対策	— 国道
○○▷ (自専道等)計画の具体化が望まれる箇所	▲ 無電柱化の推進	— 県道
	● 歩道の整備	— 主要市道
	● 自転車通行空間の整備	
	● 主要渋滞箇所における交差点改良	
	○○▷ 将来に向けて検討が必要な道路	+ 橋りょうの架替や狭隘箇所などの改良

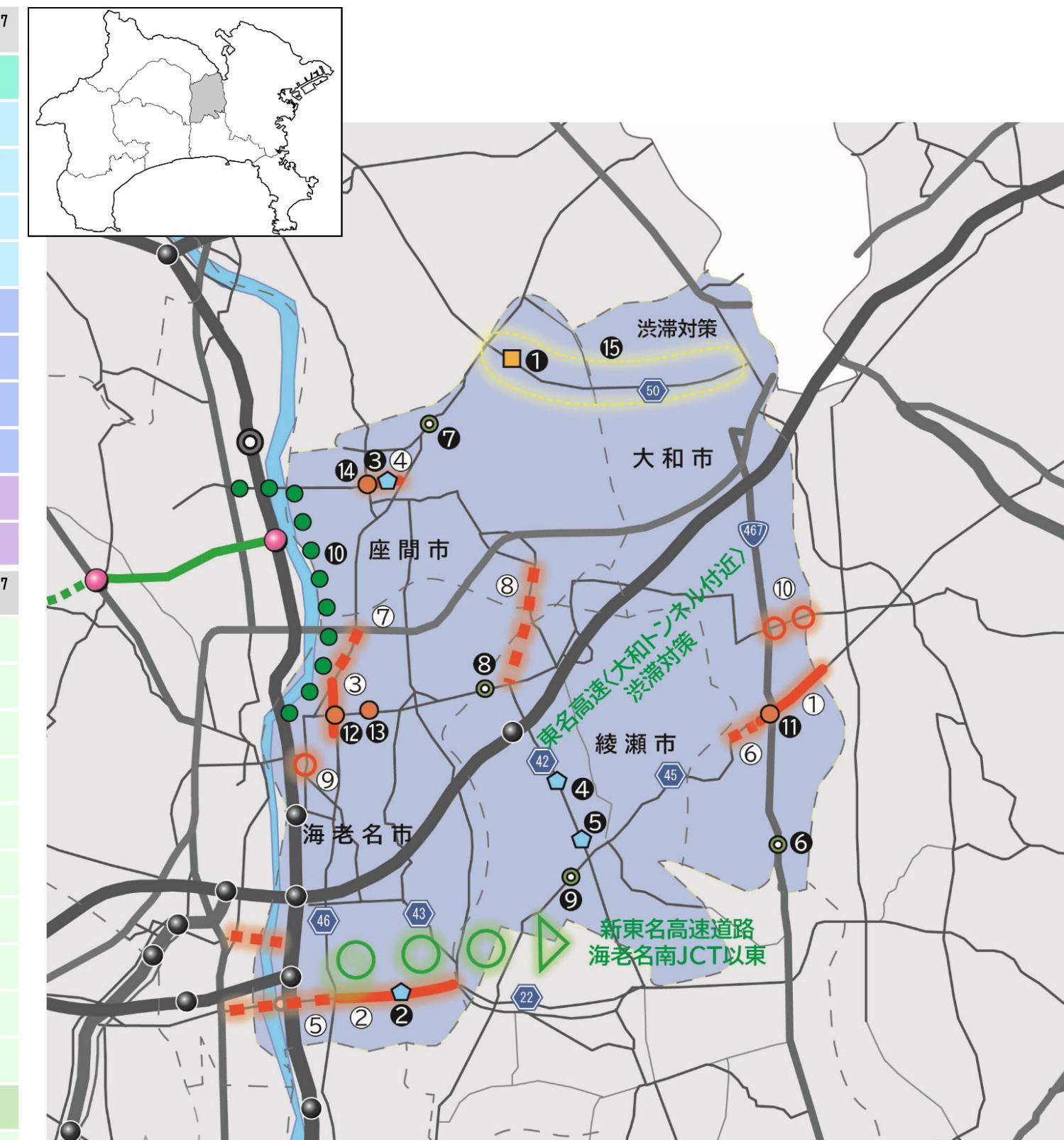
厚木土木事務所東部センター 主な事業箇所一覧 (大和市、海老名市、座間市、綾瀬市)

No T	路線名(名称)	箇所(区間)	区分・事業概要	R8~R12 年度	R13~R17 年度	
	新東名高速道路	海老名南JCT以東	計画の具体化			
①	(都)丸子中山茅ヶ崎線	大和市上和田	整備推進 現道拡幅(4車線)	整備	供用	
②	県道22号(横浜伊勢原)	海老名市本郷~門沢橋	整備推進 現道拡幅(4車線)	整備	整備	
③	県道46号(相模原茅ヶ崎)	海老名市上郷~河原口<上郷立体>	整備推進 鉄道立体交差	整備	供用	
④	(都)座間南林間線	座間市座間~入谷	整備推進 道路新設(2車線)	整備	供用	
⑤	県道22号(横浜伊勢原)	海老名市門沢橋~厚木市戸田	事業化検討 現道拡幅(4車線)			
⑥	県道45号(丸子中山茅ヶ崎)	大和市福田<桜ヶ丘立体>	事業化検討 鉄道立体交差			
⑦	(都)下今泉門沢橋線	海老名市上郷~下今泉	事業化検討 現道拡幅(4車線)			
⑧	(都)広野大塚線・(都)寺尾上土棚線	綾瀬市寺尾台~座間市東原<さがみ野立体>	事業化検討 道路新設(4車線)			
⑨	厚木駅周辺再開発事業にあわせた道路 (都)河原口中新田線		将来に向けて検討			
⑩	横浜厚木間の連携強化に資する道路 県道40号(横浜厚木)		将来に向けて検討			

No T	路線名(名称)	箇所(区間)	区分・事業概要	R8~R12 年度	R13~R17 年度
①	県道50号(座間大和)	座間市広野台一丁目<相武台跨線側道橋(小田原側)>	橋りょうの耐震補強	完了	
②	県道22号(横浜伊勢原)【②関連】	海老名市本郷 他	無電柱化	整備	
③	県道42号(藤沢座間厚木)【④関連】	座間市入谷西二丁目 他	無電柱化	整備	
④	県道42号(藤沢座間厚木) I期	綾瀬市早川 他	無電柱化	完了	
⑤	県道42号(藤沢座間厚木) II期	綾瀬市早川	無電柱化	整備	
⑥	国道467号	大和市下和田	歩道整備	整備	
⑦	県道51号(町田厚木)	座間市相武台一丁目	歩道整備	整備	
⑧	県道40号(横浜厚木)	綾瀬市小園	歩道整備	整備	
⑨	県道45号(丸子中山茅ヶ崎)	綾瀬市吉岡東五丁目	歩道整備	整備	
⑩	県道409号(相模川自転車道)	厚木市関口~海老名市河原口	自転車通行空間整備	整備	
	東名高速道路	横浜市~海老名市<大和トンネル付近等> 横浜町田IC~海老名JCT	自専道等の渋滞対策	整備	
⑪	県道45号(丸子中山茅ヶ崎)【①関連】	大和市上和田<桜ヶ丘交差点>	交差点改良	整備	
⑫	県道40号(横浜厚木)【③関連】	海老名市上郷<市立図書館西側交差点>	交差点改良	整備	
⑬	県道40号(横浜厚木)	海老名市中央二丁目 他<海老名駅入口交差点>	交差点改良	整備	
⑭	県道42号(藤沢座間厚木)【④関連】	座間市座間一丁目<座間下宿交差点>	交差点改良	整備	
⑮	県道50号(座間大和)	座間市相模が丘~大和市下鶴間	渋滞対策	検討	

※(都)：都市計画道路 ※【○関連】：記載番号〇の関連事業
 ※完成まで複数年掛かる箇所など主な箇所のみを掲載しています。
 ※災害・事故などが発生した場合、記載箇所以外を優先して事業を行うことがあります。

■道路整備計画 供用：計画期間内に供用を図る箇所
 整備：事業化した箇所において、計画期間内に整備を推進する箇所
 ■道路活用計画 完了：5年間で完了を目指す箇所
 整備：5年間で工事を目指す箇所 検討：5年間で検討を行う箇所



<凡例>

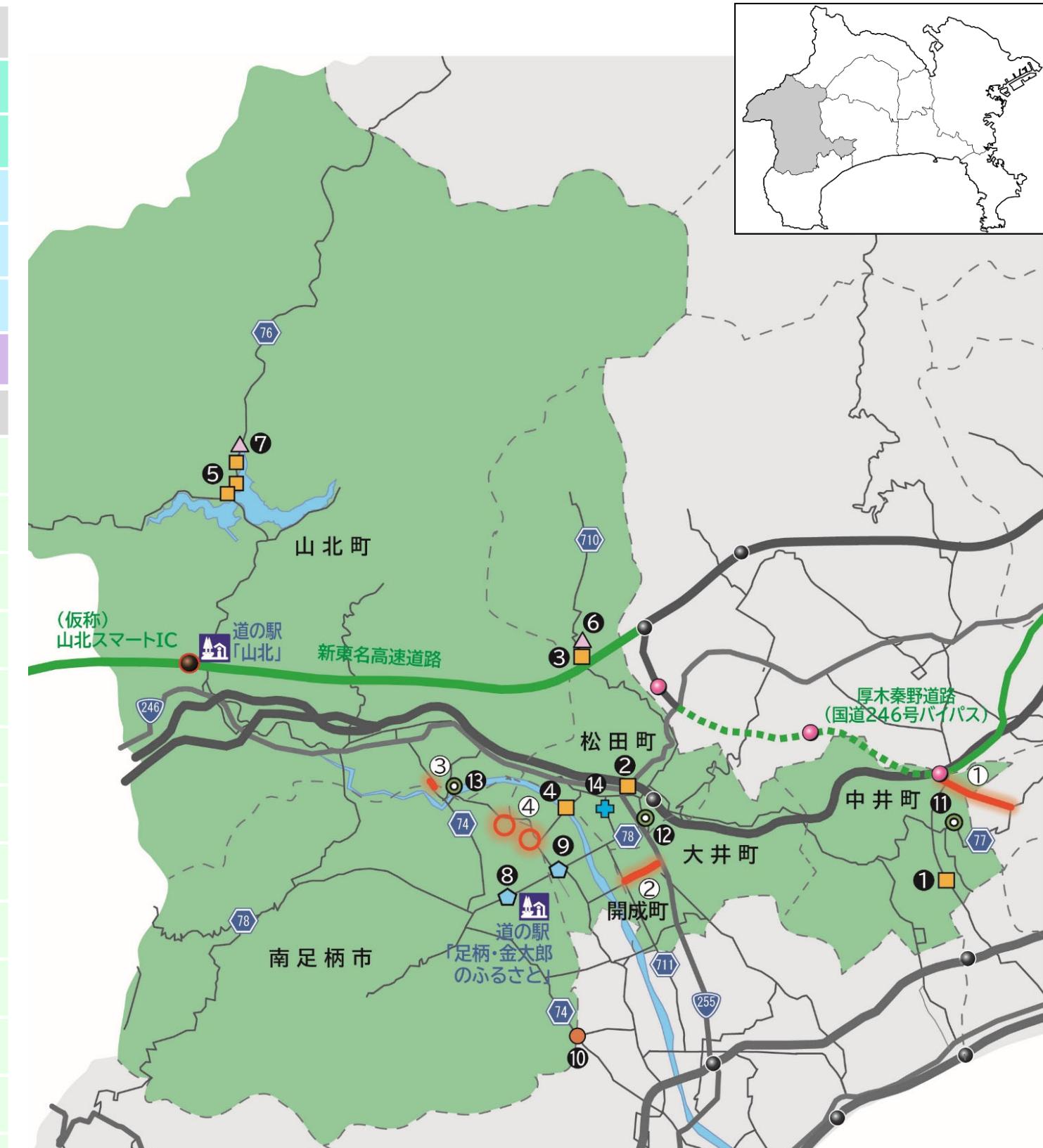
道路整備計画	道路活用計画	現状道路網
● (自専道等)整備促進箇所	■ 橋りょうの耐震補強	● 高速道路など
● (自専道等)整備促進箇所(未事業化)	△ 土砂崩落対策	— 国道
○○▷ (自専道等)計画的具体化が望まれる箇所	◆ 無電柱化の推進	— 県道
	○ 歩道の整備	— 主要市道
	● 自転車通行空間の整備	
	● 主要渋滞箇所における交差点改良	
	● 橋りょうの架替や狭隘箇所などの改良	

県西土木事務所 主な事業箇所一覧 (南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町)

道路整備計画	No K	路線名(名称)	箇所(区間)	区分・事業概要	R8~R12 年度	R13~R17 年度
		新東名高速道路	新秦野IC~県境	整備促進	開通	
		厚木秦野道路(国道246号バイパス)	厚木市~秦野市	整備促進	整備	
	①	県道77号(平塚松田)	平塚市土屋~中井町井ノ口	整備推進 道路新設(2車線)	整備	整備
	②	(都)金子開成和田河原線	大井町金子~金手<金子立体>	整備推進 鉄道立体交差	供用	
	③	県道74号(小田原山北)	山北町岸	整備推進 現道拡幅(2車線)	整備	供用
	④	足柄地域の交流連携を支える道路 (都)山北開成小田原線		将来に向けて検討		
道路活用計画	No K	路線名(名称)	箇所(区間)	区分・事業概要	R8~R12 年度	R13~R17 年度
	①	県道71号(秦野二宮)	中井町井ノ口<桜ヶ谷陸橋(上り)、桜ヶ谷陸橋(下り)>	橋りょうの耐震補強	整備	
	②	県道72号(松田国府津)	松田町松田惣領 他<籠場橋>	橋りょうの耐震補強	完了	
	③	県道710号(神縄神山)	松田町寄<中継橋>	橋りょうの耐震補強	完了	
	④	県道712号(松田停車場)	松田町開成町吉田島 他<新十文字橋>	橋りょうの耐震補強	整備	
	⑤	県道76号(山北藤野)	山北町神尾田 他<尾園桟道橋、越田桟道橋、焼津小橋>	橋りょうの耐震補強	整備	
	⑥	県道710号(神縄神山)	松田町寄<1箇所>	土砂崩落対策	完了	
	⑦	県道76号(山北藤野)	山北町中川<1箇所>	土砂崩落対策	完了	
	⑧	県道78号(御殿場大井)	南足柄市竹松	無電柱化	整備	
	⑨	県道78号(御殿場大井)	開成町吉田島 他	無電柱化	整備	
	⑩	県道74号(小田原山北)	南足柄市沼田<沼田交差点>	交差点改良・歩道整備	整備	
	⑪	県道77号(平塚松田)	中井町井ノ口	歩道整備	完了	
	⑫	県道72号(松田国府津)	大井町金子	歩道整備	整備	
	⑬	県道721号(東山北停車場)	山北町岸	歩道整備	完了	
	⑭	県道711号(小田原松田)	松田町松田惣領	狭隘箇所の改良	整備	
		(仮称)山北スマートIC	新東名高速道路	スマートインターチェンジ	整備	

※(都)：都市計画道路
※【○関連】：記載番号○の関連事業
※ 完成まで複数年掛かる箇所など主な箇所のみを掲載しています。
※ 災害・事故などが発生した場合、記載箇所以外を優先して事業を行うことがあります。

■道路整備計画 供用：計画期間内に供用を図る箇所
整備：事業化した箇所において、計画期間内に整備を推進する箇所
■道路活用計画 完了：5年間で完了を目指す箇所
整備：5年間で工事を目指す箇所



<凡例>

道路整備計画	道路活用計画	現状道路網
■ (自専道等)整備促進箇所	■ 橋りょうの耐震補強	● 高速道路など
■ (自専道等)整備促進箇所(未事業化)	■ 土砂崩落対策	— 国道
○○○▷ (自専道等)計画の具体化が望まれる箇所	■ 無電柱化の推進	— 県道
	○●● 歩道の整備	— 主要市道
	○●● 自転車通行空間の整備	
	○●● 主要渋滞箇所における交差点改良	
	○○○▷ 将来に向けて検討が必要な道路	+ 橋りょうの架替や狭隘箇所などの改良

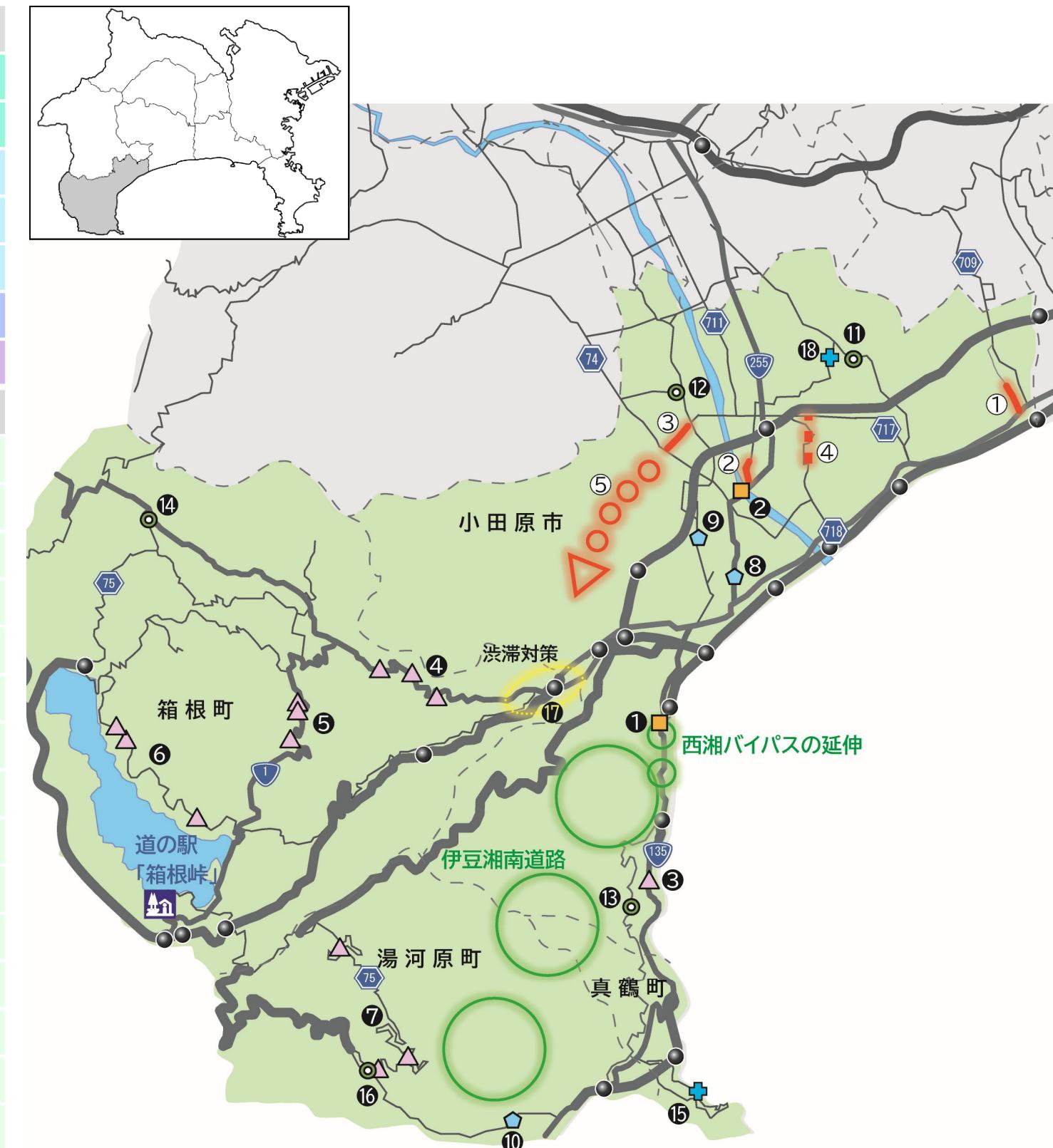
県西土木事務所小田原土木センター 主な事業箇所一覧 (小田原市、箱根町、真鶴町、湯河原町)

道路整備計画	No	路線名(名称)	箇所(区間)	区分・事業概要	R8~R12 年度	R13~R17 年度
	0	伊豆湘南道路	県西部地域～静岡県東部地域	計画の具体化		
	1	西湘バイパスの延伸	石橋IC～小田原市根府川	計画の具体化		
	①	県道709号(中井羽根尾) 羽根尾バイパス	小田原市羽根尾～前川	整備推進 道路新設(2車線)	整備	整備
	②	県道711号(小田原松田)	小田原市飯泉	整備推進 現道拡幅(2車線)	整備	整備
	③	(都)穴部国府津線	小田原市府川～蓮正寺 <(仮称)狩川橋、飯田岡立体>	整備推進 鉄道立体交差	整備	整備
	④	(都)酒匂永塚線	小田原市鴨宮～下堀	事業化検討 道路新設(2車線)		
	⑤	小田原の環状機能を強化する道路 (都)穴部国府津線の延伸		将来に向けて検討		

道路活用計画	No	路線名(名称)	箇所(区間)	区分・事業概要	R8~R12 年度	R13~R17 年度
	0	国道135号	小田原市石橋 他<石橋山高架橋>	橋りょうの耐震補強	完了	
	①	国道255号	小田原市中新田 他<飯泉橋>	橋りょうの耐震補強	完了	
	②	国道135号	小田原市根府川<1箇所>	土砂崩落対策	完了	
	③	国道1号	箱根町大平台 他<3箇所>	土砂崩落対策	整備	
	④	国道1号	箱根町小涌谷 他<3箇所>	土砂崩落対策	整備	
	⑤	県道75号(湯河原箱根仙石原)	箱根町元箱根<3箇所>	土砂崩落対策	整備	
	⑥	県道75号(湯河原箱根仙石原)	湯河原町宮上 他<3箇所>	土砂崩落対策	整備	
	⑦	国道255号	小田原市栄町三丁目	無電柱化	整備	
	⑧	県道74号(小田原山北)	小田原市久野 他	無電柱化	整備	
	⑨	県道75号(湯河原箱根仙石原)	湯河原町土肥一丁目 他	無電柱化	完了	
	⑩	県道72号(松田国府津)	小田原市曾我原	歩道整備	整備	
	⑪	県道717号(沼田国府津)	小田原市飯田岡	歩道整備	整備	
	⑫	県道740号(小田原湯河原)	小田原市江ノ浦	歩道整備	整備	
	⑬	国道138号	箱根町仙石原	歩道整備	整備	
	⑭	県道739号(真鶴半島公園)	真鶴町真鶴	狭隘箇所の改良・歩道整備	整備	
	⑮	県道75号(湯河原箱根仙石原)	湯河原町宮上	歩道整備	完了	
	⑯	国道1号	箱根町箱根湯本	渋滞対策	検討	
	-	国道135号 他	<太平洋岸自転車道>	自転車通行空間整備	検討	
	⑰	県道716号(成田下曾我停車場)	小田原市曾我光海<殿沢踏切>	狭隘箇所の改良	整備	

※(都)：都市計画道路
※【○関連】：記載番号〇の関連事業
※ 完成まで複数年掛かる箇所など主な箇所のみを掲載しています。
※ 災害・事故などが発生した場合、記載箇所以外を優先して事業を行うことがあります。

■道路整備計画 供用：計画期間内に供用を図る箇所
整備：事業化した箇所において、計画期間内に整備を推進する箇所
■道路活用計画 完了：5年間で完了を目指す箇所
整備：5年間で工事を目指す箇所 検討：5年間で検討を行う箇所



<凡例>

道路整備計画	道路活用計画	現状道路網
● (自専道等)整備促進箇所	■ 橋りょうの耐震補強	● 高速道路など
● (自専道等)整備促進箇所(未事業化)	△ 土砂崩落対策	— 国道
○○○▷ (自専道等)計画的具体化が望まれる箇所	△ 無電柱化の推進	— 県道
— (交流幹線)整備推進箇所	○ 歩道の整備	— 主要市道
— (交流幹線)事業化検討箇所	● 自転車通行空間の整備	
○○○▷ 将来に向けて検討が必要な道路	● 主要渋滞箇所における交差点改良	
	● 橋りょうの架替や狭隘箇所などの改良	

Ver.29



大切にしたい私たちの県鳥・県木・県花



国土整備局道路部
道路企画課 電話(045)210-6410
道路管理課 電話(045)210-6359
道路整備課 電話(045)210-6431
〒231-8588 横浜市中区日本大通1